

貯蓄は5億3千万
借り入れは60億7千万

まちの貯蓄ともいえる基金

の決算年度末現在高は5億3
445万2千円になり、前年
度末現在高(平成14年度は5
億8239万6千円)より4
794万4千円減少。まちが
借り入れた資金の返済額の地

方債残高は、前年度末現在高
より3945万8千円減り、
60億7078万5千円となつ
ています。

平成15年度の地方債返済額
(公債費)は6億4269万
4429円で、平成16年度の
公債費の当初予算額が7億3
760万8千円。来年度(平
成17年度)からは、地震災害

【一般会計の主な事業経費】

- ・ 公共施設ネットワーク整備等 = 1億7,101万8,672円(公共施設のIT整備)
- ・ 過疎バス対策 = 1,781万4,952円(路線バスの運行維持経費)
- ・ 合併対策 = 1,682万350円(江府町との合併協議経費)
- ・ 住宅復興支援補助 = 1,800万円(西部地震被災住宅建替の支援)
- ・ 日野病院組合補助 = 2億3,429万8,983円(日野病院交付税措置分等)
- ・ 中山間地域総合整備事業 = 2,612万6,173円(日野川左岸地区の活性化)
- ・ 県営奥日野広域農道整備 = 1,149万1,786円(広域農道の負担金)
- ・ 交流促進施設管理 = 1,425万2,920円(リバーサイドひの管理運営)
- ・ 板井原地区用水施設整備 = 1億1,977万8,718円(水道水の供給施設整備)
- ・ 町道下榎宮ノ前線改良事業 = 2,458万2,397円(道路整備)
- ・ 町道根雨1号線緊急地方道路整備事業 = 3,300万7,087円(道路整備)
- ・ 町道根雨西側支2号線道路改良 = 4,882万4,479円(道路整備)
- ・ 耐震性貯水槽新設事業 = 1,230万6,000円(舟場、津地に2基設置)
- ・ 文化センター管理 = 1,818万4,983円(管理運営)

決算書は、町図書館、黒坂支所で閲覧することができます。

復興関係の返済が始まること
から、予算全体に占める公債
費の割合が大きくなり、厳し
い財政状況になると予想され
ます。

まちでは、厳しい財政状況
を乗り越え、活力に満ちたま
ちづくりを進めるため、町村
合併が白紙に戻り、単独自立
を決めた翌日から「自立政策
推進本部」を設置。今後10年
間の具体的な方針を示す「自
立政策推進大綱」や「まちづ
くり推進プラン」の策定に向
けて取り組んでいます。

一般公募のあった住民委員
10人と役員職員で構成するま
ちづくり推進委員会(総務、
福祉・教育、産業の3部門で
構成)では、最小限の経費で
最大の効果をあげるよう、各
部門に分かれ、一つひとつの
事務事業を見直しています。
12月には、各部門で検討さ
れた事項をまとめ、自立存続
に向けた「まちづくり推進プ
ラン」を策定することになつ
ています。

一般会計とは別に運営して
いる6つの特別会計の決算を
紹介します。

国民健康保険特別会計

歳入総額3億8385万9
314円で、歳出総額が3億
8185万4637円になり
ました。平成15年度の被保険
者数は1501人で、1人当
たりの医療費は年間16万35
57円になりました。総医療
費は前年度より4717万3
448円増えています。

老人保健特別会計

歳入歳出ともに7億959
9万9383円。老人医療受
給者は1118人で、1人当
たりになると年間67万715
8円の医療費がかかっている
計算になります。総医療費は
7億5706万3112円
(総件数2万5132件)で
1件につき約3万円を給付し
ました。総医療費は、前年度
より4169万8546円増
えています。

介護保険特別会計

歳入総額4億7353万3
530円、歳出総額が4億6
015万8460円になりま
した。65歳以上の高齢者は1
583人で223人(40〜64
歳の特定疾病7人含む)が要
介護認定を受けました。在宅
サービス利用者は月平均12

0人。施設サービス利用者は
月平均76人になりました。要
介護認定を受ける人数は年々
増加しています。

簡易水道特別会計

歳入総額2億936万81
25円、歳出総額が2億78
9万3905円になりました。
下榎地区簡易水道の水源改良、
根雨地区と貝原地区の水道施
設を統合するなど、安全で安
定した水道水を供給するため
の施設整備を行いました。

公共下水道特別会計

歳入歳出ともに3億254
万2849円になりました。
下榎地区の供用開始、浄化セ
ンターやマンホールポンプの
維持管理など公共下水道の対
象地区拡張や生活環境の向上
を行いました。

農業集落排水事業特別会計

歳入歳出ともに1億704
7万1078円になりました。
黒坂・下黒坂地区の農業集落
排水処理施設(計205戸加
入)の維持管理、貝原地区の
供用開始に向け施設整備をす
るなど、生活環境の確保と水
質保全に取り組みました。